

第2回「居合抜き北の剣客道場合宿」報告書



東京某所の会議室、日頃各地に散らばり暗躍している、「地下ソサエティ」メンバーが集結した。その数100名以上。

第2回「居合抜き北の剣客道場合宿」。

上がり相場だろうが、下がり相場だろうが、関係なくお金を抜き続けることができる株式投資法。「居合抜き」の座学と、その実践編を鍛錬するための合宿である。

しかし、急遽特別なカリキュラムを組み込まなくてはならなかった。

○北野会長からの一通のお電話

先日7月6日（木）深夜、北野会長から頂戴した一通のお電話で流れの全てが一変してしまった。

孔明：「もしもし、会長、お疲れ様です！何かありましたでしょうか？」

北野会長：「メールしたんだけど、気づかんかったかい。」

孔明：「すみません。収録中で気づきませんでした！」

北野会長はもともと、冗談の類を一切言わない御方であるが、いつもに増して、只ならぬ雰囲気を感じる。

それから、北野会長は要件をお話始めた。一つ一つの言葉に、いつもにもまして、重圧のようなものを感じる。

北野会長のお話を聞けば聞くほど僕は、頭が混乱しそうになった。

どのように自分でも分からない衝動が、次から次へと押し寄せてくる。あまりにも突然すぎるお話で、平静を保とうとするのがやっとだった。

孔明：「了解しました！ただちに「地下ソサエティ」メンバーたちにも通達し、「対策」を立てます。「情報」ありがとうございました！」

北野会長との通話が終了した。・・・このお電話の直後に、第2回「居合抜き北の剣客道場合宿」が開催されるというのは、あまりにもタイミングが良すぎる。

けれども、偶然なのだ。いや、僕が四柱推命鑑定士として「命運」の世界に入ってから分かったことは偶然も必然であるということ。

今回のタイミングでの情報と合宿も、必然だったのかもしれない。

○真田孔明が100名の前で語る「フィクション」物語

頂戴した「情報」は、特定ではあるが多数の人間がいる場所で、そのままストレートにお話できるたぐいの話では無かった。

よって、今僕が書きかけの「小説の原稿のあらすじ」として、共有させていただくことにした。

僕は100名以上のメンバーの前で、フィクション物語を、語らせて頂いたのだ。

わざわざフィクションの物語を聞きに、100名を超える人間が集まったのか？

けれども、フィクション物語と言えども、メンバーの皆様真剣に聴いてくれていたようだ。メンバーの反応を見るに、フィクションの物語から、僕がお伝えしたいことを「察して」頂いたようだ。

○ 「地下ソサエティ」の投資戦略術 「資産を持つな！」

僕が「生涯支出5億円倶楽部」を立ち上げられるほど、ビジネス・投資を失敗させて来た、数々の厳しい経験。さらには、北野会長から、「北のセオリー」として教わった、ビジネス・投資の戦略術から、僕に「見えたこと」にある。

それは、「資産は他人に持たせるもので、自分が持つものではない」ということだ。



「他人の禪で相撲を取る」。

自分が株を資産として持つのではなく、他人に資産として持たせる。自分は超限定的な条件でのみ、資産として一時的に持つことができる。

自分が不動産を資産として持つのではなく、他人に資産として持たせる。自分は超限定的な条件でのみ、資産として一時的に持つことができる。

・・・むしろ、本来お金という概念そのものも、「他人の禪で相撲を取る」。

大富豪の状態であり続けるのは、これをトコトン追求するゲーム。全く巷で言われていることとは、概念そのものが違うのである。

僕たち「地下ソサエティ」メンバーは

「資産は大切です。資産を持ちましょう！」

・・・と言って、不動産の所有を推奨している方々の、お客様になるのではなく、自分たちが、

「資産は大切です。資産を持ちましょう。」

と、第三者に言う側の立場であることが求められる。

「手のひらの表と裏」

資産を持ちたいと思う側、資産を持たせたいと思う側、この両者間の表と裏の違いが、理解できるようになると。「北の門（ゲート）」が僕たちの目の前に出現し、「北のセオリー」への道が、開かれて行く。

僕たちは近い将来、「富豪」という状態に、あり続けることができるかもしれないのだ。

今回のように、特別厳戒モードに突入した今、なおさら、

「資産は自分が持つものではなく、他人に持たせるもの」。

・・・この一節の大切さが、改めてよくよく理解できるようになる。

そして、今回の特別厳戒モードを、乗り切るために必要になる、北野会長直伝の「必殺技」を100名のメンバーに共有した。

サッチェル師範代による「居合抜き剣客道場」座学編

サッチェル：「居合抜き」とはまさに剣客道なのです！剣道や他のスポーツのように頭で考えるよりも体が勝手に動くようにひたすら鍛錬するものなのです。」

北野会長の訓え「居合抜き」を体得した、完コピーしたものを、ブれることなくそのまま伝授する生まれながらの力を秘め持つ、サッチェル師範代による、「居合抜き」伝授会が開催された。



全くの初心者が、どのように「居合抜き」を習得し、「剣客商売」を仕事にすることができるのか？

剣聖であられる、北野会長からの訓えを盛り込みながら、ステップバイステップで伝授。



また、「居合抜き」だけでなく、

- ・居合抜き
- ・笠斬り
- ・袈裟斬り

三段階からなる、「秘剣北野流」の構えと剣筋も、分かりやすく説明されていた。

運営事務局伊達：「サッチェルさん、今日は今までの中でも特に、最高でしたよ！」

お世辞を言わない、運営事務局伊達@月創門からもべた褒めのコメントが出てきた。

今回収録した、動画・音声は、これから「剣客商売」を仕事にしようとする剣客見ならないにとって、「バイブル的」な指南書となることは間違いない。

一緒に聴いていた僕自身が、既に「剣客商売」として、上がり相場も、下がり相場も、抜けるようになった僕も、サッチェルの完コピカに改めて感心しながら聴いていた。

「居合抜き北の剣客道場合宿」初日終了後、「剣客の酒場」にて「宴」を開催。約50名近くの剣客が参加。



月宮門サッチェルの演説と共に乾杯。



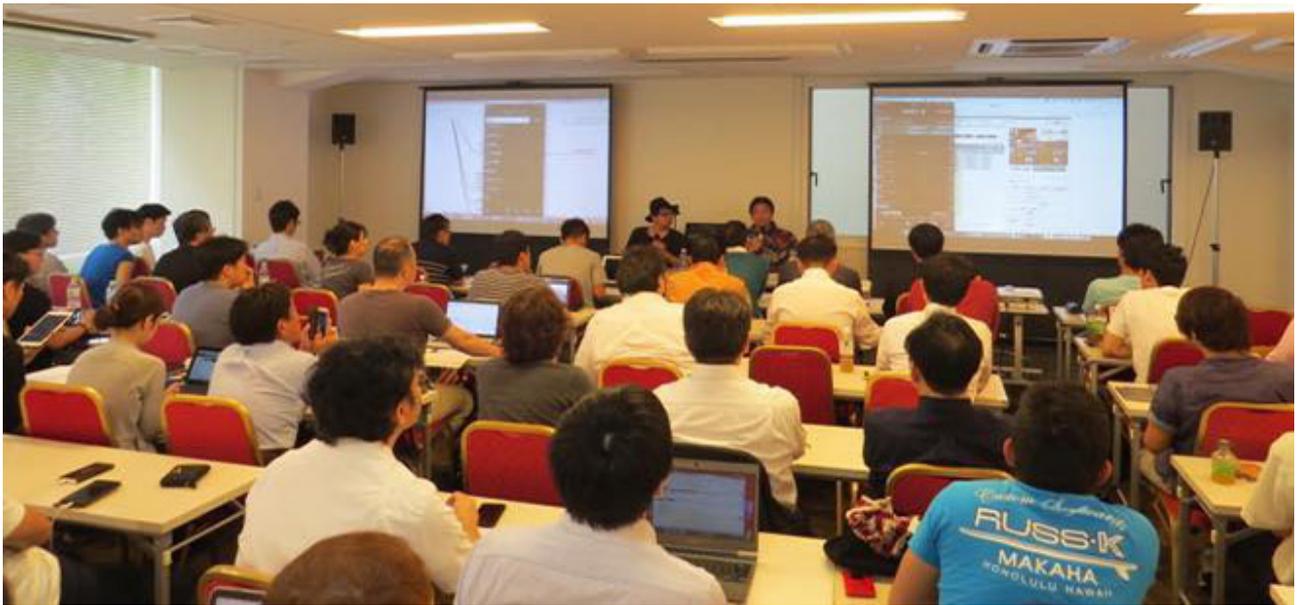


深夜遅くまで、熱く語り合った。2次会は、プラチナメンズだけが集結。さらに、表沙汰にできない「手口」レベルのお話を、夜通し語り合う。

ちなみに、皆表向きは、ユニクロとかの服しかしてないし、時計もしていない者たちが多いので、一見ニーツ的に見られてしまうが、実は各々「ブラックホルダー」レベルの輩。

「時間とお金だけが余っている」者たちとも言える。こういう者たちが、サラリといるのが、「地下ソサエティ」の面白さでもある。

第2回「居合抜き北の剣客道場合宿」報告書（最終日）



朝8時という早い時間、さらには、平日にも関わらず、東京某所の会議室に、70名もの「地下ソサエティ」メンバーが集結した。

会議室に設置されているのは、2つのスクリーンとプロジェクター。今回いつもと違うのは、それぞれのスクリーンに、別々の映像が映し出されていることだ。

一台はサッチェルのパソコンとiPhoneの画面。もう一台は、真田孔明のパソコンとiPhoneの画面。



これから始まるのは、「居合抜き公開演舞」。

サッチェルと僕、「秘剣北野流の剣客」である僕たち2人が、会場に駆けつけた全員が見ている前で、オンタイムに「居合抜き」を行う今まででもはじめての試みだ。

前日に開催した「座学編」でお伝えしたことを、サッチェル師範代と僕が、「実戦」という形で再現。

それを見ながら、メンバーたちも、各々のiPhoneやiPadを通して、「居合抜き」を行うのである。

8時～9時までの間に行う下準備を公開

サッチェル師範代：「朝9時の相場開始前、ドル円・日経平均先物・NYダウ・原油先物 を順番に確認します。

○国10年○○利回りも、○○○○に影響するので確認します。外資系証券寄り付き前注文動向を確認することで、今日の相場観が分かります。」

実際にサッチェル師範代のパソコンの画面を、スクリーンに映し出ししながら、一つ一つ丁寧に解説して行く。

株式相場の9時の開始まで、「剣客」は何をしているのか？

サッチェル師範代の行動、僕の行動、プロジェクターに映し出された画面を見ながら、リアルタイムに感じることができる。

9時の相場開始と共に公開演舞スタート

サッチェル、真田孔明、共にiPhoneの楽天証券アプリ「iSPEED」を通して株式相場に入る。

会場の中に来ていた、剣客たちも一斉に株式相場に入る。会場内の70名の「剣客」たちが、一斉に「居合抜き」の公開演舞を開始する。

サッチェル：「早速、利確しま～す！」

孔明：「空売りしま～す！」

孔明：「利確しま～す！」



70名にも見られている中で、「演舞」がうまく行くか少し不安があったが。日々の鍛錬の賜物だろうか？

全く緊張することなく、手元も狂うこと無く、いつもと同じように、iPhoneのスクリーンをピコピコ。ポジションを取ったり、利確をしたりを、ぶつけ本番で行うことができた。

「サッチェル師範代の演舞」

- ・スパ+1,099円 (買い)
 - ・スパ+1,173円 (買い)
 - ・スパ+1,588円 (買い)
 - ・スパ+2,612円 (空売り)
 - ・スパ+956円 (空売り)
 - ・スパ+1,444円 (買い)
 - ・スパ+1,199円 (買い)
- 7刀の居合抜き・笠斬り合計+1万0,071円。

銘柄	取引	数量[株/口]
銘柄コード	実現損益[円]	単価[円]
	売埋	10
	+1,099	
	売埋	100
	+1,173	
	売埋	1,000
	+1,588	
	買埋	1,000

2017/07/10 15:40
実現損益合計 +10,071

「真田孔明の演舞」

- ・スパ+375円 (空売り)
- ・スパ+550円 (空売り)
- ・スパ+500円 (空売り)
- ・スパ+200円 (空売り)
- ・スパ+700円 (空売り)
- ・スパ+1,600円 (空売り)
- ・スパ+900円 (空売り)
- ・スパ+400円 (空売り)
- ・スパ+500円 (空売り)
- ・スパ+5,000円 (空売り)
- ・スパ+1,500円 (空売り)
- ・スパ+700円 (空売り)
- ・スパ+700円 (空売り)
- ・スパ+900円 (空売り)
- ・スパ+600円 (空売り)
- ・スパ+1,200円 (空売り)
- ・スパ+30円 (空売り)
- ・スパ+500円 (空売り)
- ・スパ+533円 (空売り)
- ・スパ+500円 (空売り)
- ・スパ+1,400円 (空売り)
- ・スパ+1,100円 (空売り)
- ・スパ+1,900円 (空売り)

23刀の笠斬り合計+2万2,288円。

2017/07/10	14:59	
実現損益合計		+22,288
銘柄	取引	数量[株/口]
銘柄コード	実現損益[円]	単価[円]
	買埋	300
	+375	
	買埋	500
	+550	
	買埋	200
	+500	
	買埋	200

僕の「演舞」に関しては、サッチェル師範代より、

「僕と孔明さんの居合抜き・笠斬りの「型」はまったく一緒だが、孔明さんの「太刀筋」には得るものが多かった。さらなる太刀筋の磨きに注力したい。」

また、今回の会議室での公開演舞のアイデアを出してくださったメンバーY.K.さんからも

「今回の会議室での実践の提案を快く引き受けていただきまして感謝いたします。太刀筋が大変参考になりました。また、孔明さんの絞り込みボタンの使い方や、yahoo!ファイナンスの使い方も参考になりました。ありがとうございます。^_^」

今まで音声だけでお話していた「居合抜き」であるが。やはり、音声・動画・文字の情報だけだと、実際にどのようにやるのか、今ひとつ分からないとの意見が多かったが。

今回の「居合抜き」の公開演舞によって、「なるほど～！理解できました！」というご意見も多かった。

見習い剣客たちは「デモトレード」で参戦

ちなみに、まだ「居合抜き」をはじめていない、「地下ソサエティ」に参加されたばかりの見習い剣客たちは、本当のお金を使った真剣で「居合抜き」を行うのではなく。

剣道よろしく、デモトレードのアプリ『iトレ2』を使って、竹刀で「居合抜き」の練習をして頂いた。

「居合抜きで本当に稼げるのですか？」

このような質問を頂くことがある。けれども、その答えは単純明快で、着実に稼ぎ続けることができる株式投資法である。

いつの時代も、いかなる銘柄でも、そこに株式市場がある限り、お金を抜き続けることができる。

「居合抜き」で行う株は、「この株でないとダメ」というものは無い。

「東証一部に上場している株」をはじめ、幾つかある条件に該当した株であればどれでも大丈夫。

その証拠に、全部架空の株しか無い、デモトレードアプリ『iトレ2』でも、「居合抜き」を行うことができるのだ。

そして、大人でなくて、子供でも。。いやむしろ、頭が固く、先入観や既存の常識で凝り固まっている大人よりも、次世代の子供たちの方が、うまく「居合抜き」ができるかもしれない。

最近、孔明パパが毎日ピコピコだけでお金を稼ぎ続ける様子を間近に見ている夏休み中の長女Pismingが。



長女Pisming：「私も居合抜きやりたい！」

とのことで、「居合抜き」のやり方を教えて、他の「地下ソサエティ」メンバーの初心者剣客同様、推奨デモトレード『iトレ2』で「居合抜き」をやらせてみた。

すると、100万円スタートで、孔明パパのアドバイス通りにピコピコやって。なんと、7月上旬100万円スタートで、+162万2,299円の262万2,299円になってしまった。

「居合抜き」というものは本来、子供から大人まで誰でもできること。

北野会長のお孫さんたちも、小学生、中学生が、実際のお金を使って「居合抜き」を行っていて、毎月物凄いレベルの収益を稼

ぎ出してしまっている。

ゴゴゴゴゴ

孔明長女だけでなく、「居合抜き北の剣客道場合宿」に参加をされたメンバーのお子様も、+400万円超だという。

その家でも、子供の方が、パパよりも凄いやという状況が発生してしまっている。

ちなみに、デモトレードアプリ『iトレ2』の場合は、リアル世界の時間たったの5分間でゲーム内の24時間が経過するので、短期間にも関わらず、大きな金額を稼げてしまうのだが。

実世界の株式市場による「居合抜き」でも、デモトレードに比べて日数こそはかかってしまうが、日掛け月掛け心掛け、毎日ちびちびとお金を抜き続けることで同じように稼げる。

「継続は力なり」

継続的に、毎日続ければ続ける程、プラスが増えて行く。

マイナスになるリスクというものも、限りなく無くなっていく。仮にそうならなければ、それは「居合抜き」ではなく、単なる株式投資法になっていること。

北野会長の型どおりに、「居合抜き」さえ身につければ、誰でも着実に再現性のある形で、プラスの結果を出すことが可能になる。

ただし、デモトレードによる架空のお金による取引と、実際の株式市場での本当のお金による取引の、両者間の大きな違いは、「心（こころ）」にある。

デモトレードだと、当たり前のようにできることが、現物のお金を使うと、お金の恐怖、未練、思い出、様々な感情を重ね合わせてしまうため、デモトレードの架空のお金と同じようには、振る舞えなくなってしまう。

そのため、本来買わなければならない時に売ってしまったり、本来売らなければならない時に勝ってしまったり、真逆の動きをしてしまう。

さらには、今がチャンスとばかりに、姿勢を崩して前のめりになりすぎて転倒してしまう。

・・・など、剣筋も姿勢も、滅茶苦茶になってしまい。「居合抜き」の型が崩れてしまうのだ。

これらは、剣客見習いが陥ってしまう典型的なパターンであるが、この状態から脱して、「居合抜き」の型を習得するためには、お金と感情を切り離すことにも時間がかかることもあるが、

「居合抜き」の型そのものが身につけていて、剣道や柔道のように、頭で考えながら動くのではなく、何も考えなくとも、身体が勝手に動くくらい、繰り返しの鍛錬が求められる。

だから、「地下ソサエティ」に入ったばかりの、剣客見習いにおいては、最低でも半年、1年間くらいは、デモトレードの「iトレ2」で練習を繰り返す試練を課している。

今回の公開演舞の時、剣客見習いたちはデモトレードで参戦した形になるが。真剣でトレードを行う、「剣客」たちに混ざる形で、デモトレードを行うことで、実際の相場に入った体感を味わうことができたようだ。

「公開演舞」によって、2日間に及ぶ「居合抜き北の剣客道場合宿」が終了した。

「居合抜き北の剣客道場合宿」は、参加メンバーからの評判もよいので、「地下ソサエティ」として今後も継続して行く所存である。

追伸

「重要なお約束」

「投資は自己責任」この言葉を理解できない場合は、投資をやらないことを強く推奨する。絶対に僕が書いた記事の真似をして、楽天証券やSBI証券の口座を開設したり、投資信託に投資したり、株の投資をしたり、しないことを強く推奨する。

あくまでも僕は僕の自己リスクと資金管理の元、「勝っても負けてもゲーム」。人生の中における、「プラスアルファの贅沢」として、楽天証券の口座を通して、投資信託と株の売買を、個人的に楽しんでいるだけであり。

その様子を、ブロガーとして、発信しているだけであり。楽天証券の投資信託や株を、僕の記事を読む読者の方々にオススメしたところで、楽天証券からコミッションやアフィリエイト報酬が、一円も発生するわけではない。

株や投資信託を、「絶対にやりましょう！」と、推奨しているわけではない。

むしろ、株や投資信託で勝ち続けることは、非常に難しい。

知識が浅いまま、株や投資信託に臨むと、「株価や基準価格が、上がったら持ち続けたり、買いまししたり、下がったら怖くなり、損切り手仕舞いをしてしまう。・・・確実に負ける動きをしてしまうから。

僕の場合は、45年間株式投資の世界で、ただの一度も飛ばしたことがない、北野会長を師と仰ぎ、45年間で培って来られた訓えや叡智を、毎月の北野会長との謁見宴（ディナー）を通して、直接質問しながら一つ一つ確認しながら、致命傷にならない範囲の小さな失敗を繰り返しながらも、鍛錬を繰り返して、ようやく形になって来た段階。

空手や柔道で言えば、2015年6月からの毎日の鍛錬の積み重ねによって、「初段」合格試験を突破して、ようやく「黒帯」を巻き始めたばかりの段階。

その僕の株や投資信託の取引を、「そんなことは私にもできる！」と知ったような気になって、すぐに飛びつくような形で、楽天証券やSBI証券などの口座を開設。

見よう見まねをして、投資信託や株の投資に臨むと、非常に危険である。

何も日頃の鍛錬をしていないのに、いきなり空手や柔道を、黒帯の方々と真剣勝負の試合で対戦する位危険である。空手や柔道では確実に捻挫・打撲・骨折などの大怪我を負うことになるが、投資の世界では苦労してビジネスで貯蓄したお金が瞬時に「飛んでイスタンブール」になる。

「僕の記事がキッカケで、株や投資信託をはじめて、飛んでイスタンブール」になりました！」

・・・と、後から言われても、当然ながら僕は、責任を取るたぐいも、補填のたぐいも、一切することはできない。

恐らく「飛んでイスタンブール」になってしまったその場合は、資金管理面含めて、僕がやっているやり方とは、違うやり方を「自己流」でやっているはずだから。

この点を留意して、僕のレビュー記事を読んで頂きたい。上記の約束を守れない場合は、僕の記事を読むのをただちに遠慮頂きたい。

あなたの、身の安全を願いながら、僕のレビュー記事を読んで頂く際の「お約束」として改めて明記させて頂く。

「地下ソサエティ」今日時点の一般公開可能情報
<http://kita.sanadakoumei.com/lp/club/>